

## 五輪エンブレム ベルギーのデザイナーが提訴

8月14日 20時44分

東京オリンピックのエンブレムについて、ベルギーのデザイナーが、IOC＝国際オリンピック（ ）に対し、使用の（ ）を求める訴えを起こしました。

このデザイナーは、2年前に自分が作った劇場のロゴマークに、（ ）似ていると主張しています。

エンブレムを巡っては、制作したアートディレクターの佐野研二郎さのけんじろうさんが会見で「盗用は（ ）だ」と否定したほか、IOCもベルギーの劇場のロゴマークは（ ）されておらず、使用に問題はないとしています。

## 桜島 火山性地震が急増 警戒レベル4に

8月15日 17時30分

（ ）によりますと、桜島さくらじまでは今朝（15日午前7時ごろ）から、島内を震源とする火山性地震が多発し、震度2や1の揺れを観測する地震も、合わせて4回発生しています。島内に設置している傾斜計や伸縮計では、山体（ ）を示す急激な地殻変動が観測されています。

（ ）は、規模の大きな噴火が発生する可能性が非常に高くなっていると、今日午前、桜島に噴火警報を発表し、噴火警戒レベルをレベル3から、4に引き上げました。そのうえで、昭和火口や、南岳山頂火口から3キロ以内の鹿児島市かごしまの有村町ありむらや古里町ふるさとでは、重大な影響を及ぼす噴火が（ ）していると考えられ、避難の準備が必要だとしていて、大きな噴石や火砕流に（ ）に警戒するよう、呼びかけています。

## 茨城沖にサメ 銚田市が今夏の遊泳断念

8月13日 4時00分

茨城県では、沖合にサメが相次いで現れたことを（ ）て、銚田市など5つの市と町にある9つの海水浴場で、一時遊泳が禁止されました。

大洗町などは、サメよけの網を張るといった対策を取ったうえで再開しましたが、銚田市と鹿嶋市は、台風による（ ）のため網を設置できず、遊泳禁止を続けています。

このうち、銚田市は、今後も（ ）は続くとして網の設置を（ ）し、昨日、この夏は遊泳を再開しないことを決めました。市内の海水浴場には去年、およそ3万6000人が訪れましたが、今年はその半分ほどに（ ）ということです。

一方、鹿嶋市は、網の設置を終え、今日8日ぶりに2つの海水浴場で遊泳を再開する見込みだということです。

## お盆の伝統行事 京都で五山送り火

8月16日 21時40分

お盆の（ ）、「京都五山送り火」が、今夜行われました。

京都市の大文字山では、午後8時、護摩木を組んだ火床に（ ）火がともされ、山の斜面に大きな「大」の文字が浮かび上がりました。続いて、「妙法」「船形」などにも、順に火がつけられ、5つの山々が炎で描かれた文字などで（ ）しました。

時折雨が降る中、京都市上京区の建物の屋上では、観光客などおよそ300人が集まり、炎が作り出す幻想的な風景に（ ）いました。

「『妙法』ですね。『妙法』非常に、きれいでした」（観光客）

## 車が歩道に乗り上げ店に 5 人けが 運転の男逮捕

8月16日 22時14分

昨夜（16日夜）9時半過ぎ、東京・豊島区東池袋のJR池袋駅前<sup>いけぶくろ</sup>で、乗用車が歩道に（ ）あと、道沿いにある衣料品販売店に突っ込みました。警視庁によりますと、歩行者がはねられるなどして、20代から70代までの男女5人がけがをしているということです。このうち40代の女性1人はけがの程度が重いということです。

「外でドシャーンと音がして、んで、すぐに出てみたら、あの、車が突っ込んでて…。周りはもう、叫ぶ人とかいて……。ええと……。そうですね、みんな救急車に電話してるような感じでしたね」（目撃した男性）

車に突っ込まれた（ ）販売店の関係者は「当時、閉店作業中で2階にいたが、午後9時半ごろに大きな音がして1階に行くと、乗用車が店の入り口付近に突っ込んでいた。店の窓ガラスが割れ、3人ほどの人が倒れていた。運転していたのは年配の男の人で、車の中で（ ）としていた」と話しています。

警視庁によりますと、この事故で、車を運転していた男を、過失運転傷害の疑いで逮捕しました。持っていた運転免許証から都内に住む50代の男とみられ、確認を進めています。

現場は、JR池袋駅の東口から北に100mほどの（ ）や衣料品店などが入った商業ビルが建ち並ぶエリアです。

# “海”が見つめた 江戸前海水浴場の夏

(2015 夏点描 8月17日放送)

おへ、皆さん、楽しんどるのう。

私は、都心からほど近い江戸川区<sup>えどがわ</sup>の海。今年およそ50年ぶりに、顔を水につけて  
( ) 楽しんでもらうことが許された。

水質を確かめながら、本格的な海水浴場として復活することを目指しているんです。

海水浴客を ( ) ことが許されたのは、7月と8月の土日を中心とした20日間。3,000人近くが訪れる日もある。

来てくれたみんなは、私のことをどう思っているかのう？

「やっぱこうやって近くにできると行きやすいんで、すごいうれしいっす。もう自転車で来れる距離だったんで」(海水浴客の若い男性)

「朝5時に起きて、もう渋滞に巻き込まれながら、それを覚悟して行くっていうのに比べたら、こっちはほんとに気軽に来れるので……」(海水浴客のお母さん)

月に2回、私はその姿を大きく変える。辺り一面が ( ) になるんじゃ。

遊泳可能な区域が制限されているため、海水浴を楽しむのは、この水たまりしかなくなってしまふんだ。

リゾート気分を味わおうと思って来た人には、ちょっとイメージと違うかもしれん  
のう。

「ちょっといいですか？」(海水浴客)

こちらは、茨城や千葉<sup>ちば</sup>などからわざわざ来てくれた ( ) グループ。

ん？ なんだか楽しそうじゃな。(笑い声)

「なんか温泉みたい」(海水浴客のおじさん)

「湯治場に来た感じ。(湯治場に来たみたいですね) 海水浴というより湯治場にきた  
感じで……」(海水浴客のおじさん)

みなさん、笑顔を見せてくれちゃって。海水浴場としては物足りないところはある

かもしれないが、ありがたい、ありがたい。

実は私はね、かつて人が入ることを（ ）のような姿だった。

およそ 50 年ほど前から進められた沿岸地域の都市化や工業化にともなって、水質が急速に悪化。生き物は激減し、一時は“死の海”と呼ばれたこともあった。しかし、地元の人たちや行政の（ ）の取り組みが実って、ようやく復活したというわけだ。

水質は良くなるはなってきたが、水はすっかり透き通った、というわけにはいきません。仕事の合間を（ ）、2人のお子様といらっしやったという、こちらのご夫婦。「海パンはいて、もう入れる準備しましたけど……（それがどうして？）ウフフ、ちょ、ちょっと、（ ）しちゃったね。エへへへ」（海水浴客のお父さん）  
見た目、入るのを（ ）している様子。子供たちは、み～んな楽しそうにしているのにねえ。

「脱ぎましたね……脱ぎましたね。泳ぐんですか？」（インタビュアー）

「もう、せっかくなんでね。」（海水浴客のお父さん）

「お子さんとの思い出が大事ですか？」（インタビュアー）

「あー、もうそっちの方が守るべき、ウフフ」（海水浴客のお父さん）

そうそう、家族みんなでワイワイ楽しんでもらうのが一番。

「楽しかったね」（海水浴客のお父さん）

「うん、楽しかったよ」（海水浴客の子供たち）

「きれいでしたね、思ったより。入ってみたら、ね、やっぱり海水浴場になるだけあったね」（海水浴客のお父さん）

シュノーケルを持ってきた少年もいましたよ。

「今日は魚を見たいんですよ」（少年）

都内から来た小学6年生。魚、大好き。この日も出会えることを期待していた。

何か見えたかな？

「全然見えない」(少年)

でも、水がきれいになるにしたがって、自然の豊かさも（ ）戻ってきているんだ。地元のボランティアが海の豊かさを教える手伝いをしてきている。

「いるか……いる！？(いないなー) なんでだろう、いないな……あ、いるいる、ほらここ、(あ、捕れた捕れた) あ、ハゼだね完全に、ハゼ！」(少年)

「おー、すごいすごい」(地元のボランティア)

やったー！ ハゼの稚魚だ。

「やっぱりいました。ここで……今まで海行った中でも楽しかった、一番」(少年)  
今ではボラも、ハマグリやアサリも。およそ 50 種類の生き物が暮らしている。

「いやだいやだ！」

お、海が怖くて泣いている子供がいるね。

お母さんは地元・江戸川区で生まれ育ったという。

「泳げないよお！」(子供)

子供の頃は海が汚くて（ ）しかなかったお母さん。お子さんには海を通して地元の良さをぜひ知ってほしいと、やって来たそうだ。

「まだあがらない」(子供)

「まだあがらないの？ 帰りたくない？」(インタビュアー)

「うん！」(子供)

「ここが、やっぱり私たち、東京がふるさとなので、自然がこうやって、ちょっとずつ取り戻して、元の姿を取り戻してきてくれているってのは、とてもうれしいです。やっぱり私たちの代、またこの子たちの代と(海の保護を)続けていけたら、うん、たぶんもっと、きれいな海になっていくのかな」(子供のお母さん)

地元の海の思い出、いつまでもいつまでも、大切にしてほしいのう。

もっときれいになって、これからもたくさん( )に囲まれた夏を過ごしたいものだ。

都心の海、捨てたものでもなかろう？

(“海”の声：若本規夫)

## ロッテ臨時株主総会 現経営陣で企業統治を

8月17日 12時08分

創業家内部の主導権争いによる混乱が続くロッテホールディングスは、臨時の株主総会を開き、創業者の次男の<sup>しげみつあきお</sup>重光昭夫副会長を中心とする現在の（ ）が、安定的な経営体制を確立して企業統治を向上させることなどを求めるという（ ）を承認しました。

ロッテホールディングスでは、創業者の<sup>たけお</sup>重光武雄名誉会長を巻き込む形で、次男の昭夫副会長と、今年1月に副会長を（ ）された長男の<sup>ひろゆき</sup>宏之氏らによる経営の主導権争いによる混乱が続いています。

こうした中、ロッテホールディングスの臨時の株主総会が開かれ、今後の経営について、会社側が提案した「昭夫副会長を中心とする現在の経営陣が、安定的な経営体制を確立して、企業統治を向上させるとともに、（ ）の高い経営を徹底することを希望する」という議案を承認しました。

また、事態の早期解決や再発防止を図るためとして、会社側が提案した、元参議院議員で弁護士の<sup>ささきともこ</sup>佐々木知子氏を社外取締役とする議案も（ ）されました。

「これからも、仲間である社員の皆さんと、それから、（ ）の皆さまと一緒に歩んでいきたいと思っています」長男の宏之氏はこのように述べ、会社側の提案に賛成したかどうかは明らかにしませんでした。

※重光武雄=신격호(辛格浩)

重光宏之=신동주(辛東主)

重光昭夫=신동빈(辛東彬)

# 子供たちが図書館の裏側探検

(福島県のニュース NHK 福島放送局 8月18日 20時55分)

夏休み中の子供たちが、ふだん入ることのできない図書館の裏側を探検する( )  
が、今日(18日)から福島市で開かれています。

「この、<sup>ふくしま</sup>福島県立図書館で、普段入れない書庫で、ミステリーツアーが行われるそうです。どんなツアーなのか、行ってきます！」(レポーター)

この催しは、子供たちに図書館の裏側をのぞいてもらい、本への( )を高め  
てもらおうと、福島県立図書館が初めて開きました。

「本の下の方に、こう、ラベルが貼ってあるの。この方法は、日本全国の、どこの  
図書館に行っても、この“519”っていう番号のところに行くと、公害の問題につい  
て調べる、っていう本が並んでいるようになってます」(県立図書館司書の<sup>きとうかよこ</sup>佐藤加与子  
さん)

子供たちがやってきたのは、ふだん入ることのできない地下の書庫です。

書庫には、( )の歴史が記された貴重な古い本や資料などがおよそ67万点保  
管され、本が傷まないよう、室内の温度は25度に( )います。

「図書館で一番古い新聞は、これです。……なんだろう、こんな形で」(佐藤さん)

このうち、専用の機械で( )して読む35ミリのマイクロフィルムには、明  
治5年から90年間に及ぶ、膨大な量の新聞記事が記録されています。

「地下の、薄暗い場所では、涼しさを感じてもらおうと、こんなことも行なっていま  
す！」(レポーター)

「夜中になると……なにやら、怪しげな音がするんだって。どどこ逃げてくる……」  
(佐藤さん)

書庫と書庫をつなぐ通路では、夏に合わせて( )などが登場する怖い話や、  
紙芝居の読み聞かせが行われ、子供たちは、ひんやりとした空気の中で( )



いました。

「どんなところが楽しかったですか？」(レポーター)

「んと、大人の部屋とか……んと、大人の本が見られたところが楽しかったです」(小学生1)

「奥にあんなに本があるなんて知らなかったから、すごいなんて思った」(小学生2)

「夏休みの宿題に、何かこう、するのかな？」(レポーター)

「えにつき」「これからも、図書館を使いたいです」(小学生3)

「図書館でこんなにたくさん本があるんだとか、こんなものを置いておくところなんだな、っていうことを理解してもらって、ずっと秋になっても冬になってもまた利用していただけたらと思います」(佐藤さん)

この催しは、今月21日まで開かれています。

## 大阪訪れた外国人 2倍近くに

(大阪のニュース 8月17日 18時31分)

外国人観光客の、( )の勢いが止まりません！

1月から6月までの半年間に、大阪<sup>おおさか</sup>を訪れた外国人は、去年の同じ時期の2倍近い、およそ320万人だったことがわかりました。

大阪の台所と言われた、黒門市場<sup>くろもんいちば</sup>。今では……

「黒門市場は、外国人観光客で賑わっています。こちらのように(てっちり食べてる)、( )で食べられるのが人気です」(レポーター)

てっちは、1万5,000円。一箱6,000円もする桃を買い求める外国人もいます。

黒門市場の( )組合によりますと、3年ほど前から外国人観光客が増えはじめ、今では客の半数以上を( )いるということです。

大阪観光局によりますと、今年1月から6月までの半年間に、観光やビジネスで大阪を訪れた外国人はおよそ320万人で、去年の同じ時期に比べて2倍近くになりました。

国や地域別では、中国が最も多く、去年の同じ時期の3倍近い114万人あまりでした。

外国人観光客に特化したホテルも登場しています。このホテルでは、日替わりで日本の文化が楽しめるイベントなどを行っていて、今日はネイルアートなどの( )教室が開かれました。

国際電話や、ドリンクも無料。年内は116室ある部屋がすべて予約で( )とのことです。

「海外の方に、まあ日本を好きになっていただきたいと思ってまして、あの、いろいろなサービスをですね、もっともっと追加して行って、あの、もっと強化していきたいな、と考えております」(道頓堀<sup>どうとんぼり</sup>ホテル・橋本明元 専務取締役)

今後の課題は……

「“爆買い”って言いましてもですね、これがやはり落ち着いてくると、次はやっぱ、リピーターを確保する、ということになりますので、大阪のブランド力の向上ということを、更に（ ）でね、高めていく必要があるかと」（大阪観光局・溝畑宏 理事長）

## Uターンラッシュピーク 各交通機関は朝から激しい混雑続く

(FNN ネットワーク 08/16 18:01)

お盆をふるさとや（ ）で過ごした人たちの U ターンラッシュは今日（16日）ピークを迎え、朝から各交通機関は激しい混雑が続いています。

長い人では、最大9連休となった今年（2015年）のお盆休み。

Uターンラッシュのピークを迎えた今日、各地の駅や空港は、大きな荷物を持った家族連れや、見送りに来た人であふれました。

おじいちゃん・おばあちゃんとの別れに、泣き出してしまう子供も。

さらに、<sup>せんだい</sup>仙台駅でも……。

「どうでした？ 久しぶりに会って」（レポーター）

「(久しぶりにおじいちゃんたちに会えて) うれしかった」（女の子）

「まあ、さびしいですね、普段（妻と）2人だけなんで。また来年、大きくなってっという感じですね」（祖父）

JR 各社によりますと、東海道新幹線や東北新幹線の上りなどで、指定席が終日、ほぼ満席になりました。また、自由席の（ ）は、140%に達するものもあり、混雑は今日1日続きそうです。

「混んでましたね」（ホームにいた女性）

「あしたからもう、旦那さんのお弁当作りで、早起きがまた始まります」（ホームにいた若奥様）

一方、（ ）も、朝から混雑が続いています。

日本航空や全日空では、各地から<sup>はねだ</sup>羽田や大阪などに向かう便が、終日ほぼ満席になりました。

また、（ ）を海外で過ごした人たちの帰国ラッシュも、今日ピークを迎えていて、<sup>なりた</sup>成田空港は、帰国客であふれました。

「バリ島から帰ってきた。(バリ島。バリ島ではどんなことしてきましたか) 海とかで泳いでた」(帰国した少年)

「プーケット。きれいな海が見れたのと、あとまあちょっとなんか、象に乗ったりとか」(帰国した女性)

「もう、一気になんか、現実に、戻された気分で。(そうですか) でも向こうではなんか、夢の世界の中に、行ってたような感じでしたね (なるほど)」(帰国した男性)

成田空港には、今日1日で、およそ5万1,200人が帰国する見通しです。

また高速道路でも、Uターンラッシュによる（ ）が発生しています。

ご覧の映像は中央自動車道、元八王子<sup>もとほちおうじ</sup>バス停付近の現在の状況です。こちらは、上り下りとも流れていますが、日本道路交通情報センターによりますと、午後5時現在、中央自動車道上りの小仏<sup>こぼとけ</sup>トンネル付近で25km、関越自動車道上り花園<sup>はなぞの</sup>インターチェンジ付近で24kmなど、各地で（ ）となっています。この混雑、一部の高速道路では、夜まで続く（ ）です。

## 「ユニクロ」週休3日制を導入

(首都圏のニュース 8月20日 10時30分)

大手衣料品チェーンのユニクロを運営するファーストリテイリングは、女性社員を中心に、働き方の（ ）を増やそうと、正社員の一部を対象に、1週間に3日休むことができる「週休3日制」を、今年10月にも導入することになりました。

週休3日制の対象になるのは、ユニクロの（ ）で、それぞれの地域に限定して働いている正社員およそ1万人で、全従業員の5分の1ほどにあたります。

本人が希望すれば、1週間のうち4日は、勤務時間を8時間から10時間に延ばす一方、3日休むことができ、（ ）の水準は週休2日の場合と変わらないということで、今年10月にも導入する計画です。

会社としては、子育てや介護を理由に、主に女性の社員がやめてしまうケースがあることなどから、生活状況にあわせて働ける制度を設けることで、地域の店舗で接客にあたる正社員の定着を図る（ ）があります。

人手不足への対応として女性が働きやすい職場づくりが、多くの企業に共通する課題となる中で、働き方の選択肢を増やして人材を（ ）しようという動きは今後も広がりそうです。

## 超小型電気自動車の利用実験

(茨城県のニュース NHK 水戸放送局 8月18日 15時07分)

さあ、こちらに並んだ、自動車なんです、つくば市が（ ）ガスの排出を削減するため、普及を目指した実証実験を行っている、超小型の、電気自動車なんです。今月25日からは、市民が共同で利用する実験が、始まります。

これに先立って今日、（ ）関係者向けに、共同利用の実験の様子が公開されました。

つくば市が行う実証実験では、市民や地元企業の関係者が参加します。

小型電気自動車を利用するには、まず、スマートフォンを使って、専用のサイトで予約します。

そして、鍵を受け取って、車を借りる（ ）です。

実証実験は、今月25日から行われ、つくば市では、安全性や、使いやすさなどを調べることにしています。

「予約したのは、難しくなかったですか？ 簡単でしたか？」(レポーター)

「あ、はい、あのう、携帯の方で、簡単にできましたので、エー、戸惑うことは、ございませんでした。すごく静かで、あのう、優しい乗りもんだなと、思います」(参加した50代の男性)

「超小型モビリティの、いい点と、まあ悪い点が、（ ）になってくるんじゃないかなと思っております。まあそれで実験の成果としていきたいので、エー、まあ、結果を楽しみにしております」(つくば市スマートシティ推進課、<sup>ひらの</sup>平野亮さん)

## ガソリン価格7週連続値下がり

(宮城県のニュース 8月26日 19時34分)

値下がり（ ）が、続いています。

仙台市内のガソリン価格。レギュラーでは、1リットル当たり、（ ）130円前後となっています。

中でも、こちらのガソリンスタンドでは、この1ヶ月余りで、およそ15円値下がりし、今最も安い購入方法だと、1リットル当たり125円で提供しています。

「ガソリンの価格が下がってきているようですね、いかがですか、感じますか？」  
(レポーター)

「ああ、それは感じますね。エネルギー全般に下がってきてるんで、これでこう、電気代とか、そういうのが安くなってくればありがたいなあ、というふうには思いますよね」(ガソリン購入の男性)

「前よりちょっと安くなったので、助かりますね。やっぱり（ ）ですから。安いまま行ってくればね、助かるんですけども」(ガソリン購入の女性)

「まだ値上がりっていう情報は入ってきてないので、今のところそのまま、あのう、下がっていくんではないかな、という予想では、います」(太陽石油・佐藤巧主任)

県内のレギュラーガソリンの平均価格です。

おととい(24日)時点で、134.7円。7週連続の値下がりです。去年の同じ時期に比べ、実に31.8円の値下がりです。

この値下がり、国際的な（ ）バランスによるものです。供給する側では、アメリカのシェールオイルなど、アメリカの原油生産が好調な上、中東諸国の増産が続いています。一方、需要は、中国経済の減速により、（ ）という見方が市場に広まっています。石油情報センターは、「円高も進んでいるので、しばらくは値下がり傾向は続くのではないかとみています。

燃料費の値下がりや、経営に活かそうという企業も現れています。

仙台市若林区の運送（ ）です。80台のトラックを持つこちらの会社、1年前



は115円程度だった軽油の仕入れ価格が、今は80円程度と、3割ほど安くなりました。浮いたコストは、人手不足で（ ）となっている、ドライバー確保に充てたいとしています。

「マァ現在の従業員にも、きちんと働いてほしいし、それから新しい人材にもこの業界に来てほしい、労働時間をできるだけ短く、その上で、給料はじめとした、報酬をできるだけ高くできるように、あの一、考えていかないと、この業界に来てくれる人がいなくなってしまうんじゃないかと」（庄子<sup>しょうじ</sup>運送の庄子<sup>せいいち</sup>清一社長）

## 英仏 2万人規模で難民を受け入れへ

9月8日 4時58分

ドイツ南部、ミュンヘンの駅です。7日も、難民や移民が、次々と到着しました。難民の受け入れに（ ）とされるドイツ。経済も（ ）で、ヨーロッパにやってきた難民らの多くは、ドイツを目指しています。

シリアなどの中東やアフリカなどからヨーロッパを目指す難民や移民は、今年に入って（ ）していて、IOM＝国際移住機関によりますと、すでに36万人を超えています。

こうした中、フランスのオランド大統領は7日、記者会見を開いて、「フランスとドイツは持続可能で義務を伴う措置をEUに提案しているが、重要なのは義務という点だ。この数か月、各国の対応は（ ）ではないからだ」と述べ、EU加盟国が難民の受け入れを公平に分担する措置が必要だとしたうえで、フランスとして今後2年間で新たに2万4000人の難民を受け入れる考えを表明しました。

また、イギリスのキャメロン首相も7日、議会で演説し、「最大2万人のシリア難民の受け入れを提案する」と述べ、今後5年間でシリア国境周辺の難民キャンプから、子どもや（ ）を優先して受け入れる方針を明らかにしました。

ただ、対象となる難民には、直接イギリスへ（ ）する安全なルートを提供する一方、すでにヨーロッパ各国に流入している移民や難民については、「危険な渡航を助長したくない」などとして受け入れには否定的な姿勢を示しました。

EU＝ヨーロッパ連合は域内全体で、合わせて16万人の難民を受け入れる提案を正式に示して、14日の内相会議で本格的に議論する予定ですが、（ ）の間には難民の受け入れ方法などで立場の違いもみられることから、各国の対応が注目されています。

## アイヌ語保存継承へ協議会発足

8月27日 19時05分

アイヌ民族のことば「アイヌ語」。ユネスコの調査で、消滅の危機にあるとされています。アイヌ語や各地の方言を守ろうと、文化庁は保存や（ ）に向けた取り組みを話し合う協議会を（ ）させました。

協議会は、6年前のユネスコの調査で、アイヌ語と7つの方言が消滅の危機にあるという指摘を受けたことから、文化庁が発足させました。

今日（27日）の（ ）では、研究者から消滅の危機の背景として、高齢化や過疎化で、地域に伝わることばを話す人が少なくなったことや、戦後、学校の授業を標準語で行うことを、国が（ ）したことなどが説明されました。

協議会は来月、地域の言語や方言を紹介するイベントを開くなど、保存や継承の（ ）を強めていくことにしています。

## うその書き込みで110番 全国で相次ぐ

8月26日 18時44分

うその書き込みに、注意です！

携帯電話を（ ）させて、110番通報させる、インターネットのうその書き込みに誘導され、（ ）110番通報が、全国で少なくとも22の府と県で相次いでいることがわかりました。

ツイッターには、スマートフォンで、「1」「1」「0」を入力して、通話ボタンを押すなどすると、通信制限が解除されるなどという、うその（ ）を伝える投稿が相次いでいて、警察庁は、緊急の通報に支障が出る（ ）があるとして、こうした操作をしないよう、注意を呼びかけています。

# 太平洋クロマグロ 漁獲制限で全国会議

8月28日 7時18分

この会議は、太平洋クロマグロの資源回復の在り方について、国と漁業者が話し合うために開かれました。

太平洋クロマグロの成魚の資源量は、20年前のおよそ3分の1まで（ ）いて、過去最低の水準になっています。

その主な原因は、幼魚が養殖などのために、大量に漁獲されているためです。これを受けて、国は今年1月から、幼魚の漁獲量を（ ）に制限しました。沿岸漁業では、漁獲量を全国を6つの海域に分けて、これまでの実績に応じた上限を示しています。

制限が始まって、およそ8ヶ月。課題も見えてきました。網を（ ）に固定する定置網漁を行っている、秋田県と青森県の日本海側では、すでに漁獲量の自主的な目安を超えています。

会議に出席した漁業関係者からは「定置網漁では、幼魚や成魚など、捕る魚を選べない」という声や、「多くの漁業者は、幼魚の水揚げで（ ）いる」などという意見が出され、漁獲制限に（ ）を示しました。

「沿岸の漁業者は、未成魚 90%なんです。これはもう生活できるものでない、経営が成り立たない」（青森県定置漁業協会の西崎義三顧問）

一方、漁獲制限をさらに拡大するべきだと（ ）漁業者もいます。

長崎県の壱岐ではクロマグロの漁獲量が、この10年間で10分の1以下に（ ）いて、地元の漁業者は危機感を持っています。

「聞いてて、ウーン、規制が甘いというか、幼魚の漁獲制限とプラスして、産卵期に、子供を産ませるために、エー産卵期の漁獲制限が、必要だなあと、思っています」（「壱岐市マグロ資源を考える会」の中村稔会長）

これについて水産庁は、「国際的には幼魚の漁獲制限によって太平洋クロマグロの資源量は（ ）するとされている」とした上で、漁獲量の規制を守るよう、理解を求めています。

「初年度なんですね、アノいろんなことを、やりながら、アー、考えていきましょ、という。改善できるところは改善していく、ということなんだろう、と思います」  
(水産庁資源管理部の神谷崇参事官)

## 「防災の日」首都直下地震に備え政府訓練

9月1日7時37分

首都圏で甚大な被害のおそれがある、首都直下地震。国の被害想定では、（ ）南部の直下で大地震の起きた最悪の場合、死者はおよそ2万3000人、けが人は12万3000人、全壊または焼失する建物は61万棟に（ ）とされています。

今日の訓練は午前7時すぎに、東京多摩地方東部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生する（ ）で始まります。

訓練では、総理大臣官邸に訓練のための「緊急災害対策本部」を設置し、被害状況の情報収集や各省庁の対応方針などについて話し合います。さらに、臨時の閣議などで、人命救助を（ ）に活動に当たることや、事前の計画に基づいて人や資源を集めて、首都の中核機能の維持を図ることなどを内容とする基本方針を決定します。

今日は、関東南部の1都3県と5つの（ ）が、合同の防災訓練を行うなど、全国の自治体がさまざまな訓練を行い、合わせて167万2000人が参加する予定です。

## アユ網漁に集う 特別な1日

(2015 夏点描 8月18日放送)

アユ漁（ ）の日を待つ、小那比川。その川沿いにある、岐阜県関市・松本地区です。

この地区に住むのは14世帯、25人。住民の9割が60歳以上です。

かつては、にぎやかだった食卓は、今では（ ）になりました。

なかしまかつまさ  
中島勝正さん、71歳です。親子3世代、7人で暮らしていましたが、子供たちは（ ）を求めて集落を離れ、15年前からは夫婦2人の生活です。

「もう、あきらめとるもんで。子供らが帰ってくる、そんなことは思ってもおらん、うん」(中島さん)

「さみしいこと言うね。(うん) みんなそうやろうと思うよ」(妻 菊江さん)

中島さんが（ ）いるのが、アユ漁の解禁日です。解禁が近づくと、離れた親戚からも連絡が相次ぎます。

「子供が2人に」(菊江さん)

「6人か(6人)、また増える。調整しても増える。ハハハハハハハ」(中島さん)

アユ漁の解禁は、（ ）がいなくなった家にも家族を呼び寄せます。

ふくだえつお  
福田鉞男さん。去年(2014年)11月に母親が亡くなって以来、この家は空き家になっています。

「アユ漁がもう近づいたよ。(柏手)かしわで」(福田さん)

97歳で亡くなった、母・時子ときこさん。漁に帰ってくる子供たちを、毎年楽しみにしていました。

時子さんがいなくなっても、この家は家族が集まることができる大切な場所です。

「おばあちゃんに報告しないと、どれだけとれたか」(福田さんの奥さん)

「みんなでわいわいすれば、おばあちゃんも喜ぶと、思っ」(福田さん)

アユ漁解禁の当日。

「おはようございます」家族や親類が( )集まってきます。

ふだんは夫婦2人暮らしの中島さん。家族がそろい、朝から気が( )ます。

「靴や水中メガネあるやろ、みんな」(中島さん)

「おじさん、水中メガネはまだ早いと思います」(親類)

小那比川が、にぎわいはじめました。

ふだんはできないアユ網漁。中島さん、( )網を張っていきます。

「うん……もう、かかっとらへんか？」(中島さん)

朝8時。いよいよ漁が始まりました。

「最高」(中島さん)

「いいなあー、いいなあー、いいなあー」(親類)

この日だけは、集落に子供たちの声が響きます。

(笑い声)

亡き母の家に集まってきた福田さんの家族。家族みんなですったアユは、大漁です。

「49コ！」(子供)

「49でした、ああ、よく獲れたね」(福田さん?)

あるじがいなくても、ふるさとの味に家族が集います。

「熱いよ」「おいしい!」「おーほほー」

「まあこうして、みんなで食べるというのは、一番おいしいんじゃないですか。ここがふるさとですからね、えー」(福田さん)

中島さんの家にも、16人が集まりました。

「うまい」(中島さん)

「獲れるんやて、天然！」(親類)

「いやー、このうえない、( )やね」(親類)

楽しい時間は、( ) に過ぎていきます。

「帰んの、もう？ そんなに<sup>はよ</sup>早う帰らんでもええのに」(中島さん)

「帰る？」(中島さん)

「はい、ごちそうさまでした」(親類)

翌日が月曜日のため、大半の家族がその日のうちに帰っていきます。

「ばいばーい」「ばいばーい！」(子供たち)

( ) が戻った、松本地区。

中島さんは、来年(2016年)に向けて、網の手入れをしていました。

「アユの解禁になったらアユを捕る、うん。ほんでみんな来てくれりゃ、うん」(中島さん)

「また来年、来てくださいよ、ハハハハハ」(中島さん)

小さな集落の特別な1日。静かに、来年のこの日を待ちます。



## 金星探査機「あかつき」 高温に耐え飛行続ける

9月7日 19時08分

( ) の困難を乗り越え、地球から3億キロ離れた小惑星の微粒子を持ち帰った、探査機「はやぶさ」。

いま、日本の別の探査機も困難に ( ) しています。それがこちら、金星探査機「あかつき」です。5年前金星を回る軌道への投入に失敗しました。その後あかつきは、軌道修正をしながら再び金星を目指しています。しかし進むコースは当初の想定していなかった金星の軌道の内側、より太陽に近いコースです。このためあかつきは、高温に ( ) の飛行となっているんです。

あかつきは日本で初めての金星探査機です。いまの状態について責任者は……。

「太陽の熱を浴びてですね、温度が非常に上がっている状況です。探査機自身はよく持ちこたえてくれてると思っています」(JAXA プロジェクトマネージャー・中村正人さん)

JAXA の管制室では、あかつきが正確なコースを進めるよう、傾きなどを修正する作業が ( ) 行われています。

あかつきは5年前の平成22年に打ち上げられました。

この年、金星を回る軌道に入る予定でしたが、メインエンジンの ( ) で失敗、太陽の周りを回るコースに入ってしまいます。JAXA は、金星を回る軌道への投入に再び挑戦することを決断、しかし、このまま進むと金星に衝突してしまうため、今年7月、残された小型のエンジンを使って、コースを ( ) に変更しました。

困難は続きます。あかつきが進むのは予定にはなかった太陽に近いコース。当初想定していた最高温度の100度を40度も上回る高温に ( ) しまったのです。

「やっぱり、あのう、人間の考えている以上のことが、あの、宇宙空間では起きるんだと。でそういうときに、どういうふうにもみんなで知恵を絞るかということが、大事なんだなあ、というふうに感じています。私の気持ちとしてはですね、『とにかくもってほしい』それだけです」(中村さん)

あかつきが高温に（ ）状態は、今月いっぱい続く見通しです。今のところトラブルは起きていないということですが、金星を回る軌道に入ることを目指す今年12月の再挑戦を前に、試練が続きます。

## 東京 世田谷区 ごみ屋敷対策で条例案

9月8日 16時53分

「いわゆる“ごみ屋敷”ということで、居住者自らによる改善が進まない場合、地域の生活環境への悪影響が見逃せない、という状態になった場合には、区が改善のための処置を講じる」（世田谷区・保坂展人<sup>ほさかのぶと</sup>区長）

（ ）した世田谷区の保坂区長によりますと、世田谷区では、いわゆる、ごみ屋敷を（ ）トラブルが相次ぎ、今年7月現在、合わせて52件に上るといいます。

区が今回まとめた条例案では、ごみが崩れるなどして周辺に影響が出るおそれがある場合、住民に指導や勧告をしたうえで区が（ ）を行うことができるとしています。

一方で、ごみ屋敷の住民には、（ ）ごみを放置しているのではなく、心身の状態が悪化し、生活環境に問題があるケースが少なくないとして、医療・福祉の関係機関や地域の住民と連携して、生活環境を改善させる取り組みを行うことも（ ）います。

世田谷区は今後、区が片付けを実施する際の具体的な基準を検討するなどした上で、来年2月に開かれる区議会に条例案を提出する（ ）です。

## カブトムシは外来種

撮影者：太田悠樹（札幌放送局）

「あ、あんなところにいる」

「飛んだね」

「飛んでるね」

「カブト！カブト！カブト！」

と、目を（ ） 、カブトムシを追いかける子供たち。

「待つて待つて待つて待つて……これカブトムシね、6匹ぐらい……」

夏真っ盛りの時期、子供たちは夢中です。

実はカブトムシは、外来種。

本来は、北海道に（ ）していない生き物です。

本州から持ってきたものが放されることなどで移ってきたと、言われています。

最初にたくさん繁殖しているのが確認されたのは、およそ40年前。

以来、各地で見られるようになり、今ではほぼ道内全域での（ ）が確認されています。

カブトムシが、北海道の自然へ与える影響について、議論が始まっています。

野外に放した場合などに罰金を（ ） 、指定外来種を決めるための道の審議会です。

「例えばカブトムシが、野に放されたときに、どれだけの生態的な影響があるのとかですね」

「もし社会的・経済的影響がなければ、おそらくきちっと指定になって、外来種として、対応するべきものなんですね」（昆虫の専門家）

専門家からは、もともといない生き物がこれだけ増えてしまうと、本来の生態系への影響は（ ）と、指摘する声が上がっています。

しかし、今回の審議でも、結論が出ませんでした。

それは、カブトムシが（ ）などに一役買っているからです。

10年前に始まった、和寒町<sup>わっさむ</sup>の夏祭りのイベント、カブトムシ王国。

およそ 3500 人の町に、（ ）の人が訪れる、町のメインイベントとなっています。

「はい、カブトムシ一本釣り、ハイ、絶賛、エー受付中ですよ」（スタッフ）

「行けッ！」

「アアッ」

「オオーーーッ！！」

人気は、カブトムシの（ ）。

「ああー、上がった！ あー、カメラに、くつついた！」

「すごい大きいー！」

「うれしい？」（インタビュアー）

「うん！」（子供）

「かっこいい」（子供）

「保育園とか、ちっちゃい頃から、好きです。こういう、おっきな、カブトムシを見れるので、本当にいい、お祭りだと思います」（少年）

「カブトムシは、北海道では外来種に指定されております。エー最後まで死ぬまで、エーおうちの中で買うようにお願いいたします。よろしくをお願いいたします」（スタッフ）

外来種問題がクローズアップされる中、関係者は、イベントの中で、生態系への（ ）を始めています。

会場では、カブトムシを外に放さないよう呼びかけます。

（ ）は、網を張ったテントの中で。すぐに飛び立ってしまうカブ

トムシが、逃げないための（ ）です。

「やだやだやだ、そっち」

「ナイスキャッチ！」

「いいよー」「逃げてる」

「外来種だから来年やめたら、っていうことには、なかなかちょっと、なりづ  
らいな、っていうのはね」

「なるべく子供達がね、喜んでいる姿を、和寒町で見れる、笑顔守らなきゃな  
らんなっていうのもありますね」（以上、和寒町商工会・佐藤伸二さん）

子供の笑顔と、北海道の本来の生態系の保護。

外来種カブトムシをめぐって、（ ）議論が続いています。